2025 年　月　　日

尼崎市長
　松本　眞　様

子育て支援 3 つ（医療費・学校給食費・保育料）のゼロを求める要望書

日本共産党尼崎地区委員会
尼崎市南竹谷町 1－44
委員長　　力重　智之
議員団長　松沢　ちづる

　30 年間経済の成長が止まり働く人たちの実質賃金は減少しているところへ、物価高が覆いかぶさり、市民のくらしは厳しさが増すばかりです。ところが国の政治は、相変わらず大企業ばかり応援の経済政策、アメリカ言いなりの軍事費増額が続けられ、国民のくらしや中小企業・子どもの教育などについては自助努力が強調されています。
　私たちは、どこに生まれ、どこに住んでも、すべての子どもがお金の心配なく、安心して希望に向かって前に進める尼崎のまちを創っていきたいと思います。
この点では、松本眞市長も思いは同じではないでしょうか。

　私たちは、国や県と連携して、子育て世代が持つ大きな負担感を政治の力で軽減し、安心してくらしていける尼崎市にしていくために、次の事項を要望します。

１　18 歳まで所得制限なしで医療費をゼロにすること
２　小・中学校の給食費をゼロにすること
３　０～2 歳の保育料をゼロにすること

氏　　名	住　　所

取扱い団体：日本共産党尼崎地区委員会